

《担当者名》 近藤 啓 遠藤輝夫 江本美穂 高橋祐輔 沖野久美子

### 【概要】

急速な検査技術の進歩や医療環境の変化にも即応できる臨床検査技師を目指すためには、医療における臨床検査の役割や検査情報の重要性、臨床検査技師の各種業務内容や検査情報の管理などを理解することが重要である。本講義では、臨床検査技師の役割・使命・意義、検査部門の組織・運営、臨床検査技師の業務、検体や検査結果の取り扱いなどについて学習する。さらに、実際の現場での業務を見学することで学習の内容をより確かなものとする。

### 【学修目標】

- 1) 医療現場における臨床検査・臨床検査技師の役割と意義、業務内容および各種管理について理解する。
- 2) 医療現場における臨床検査の意義について説明できる。
- 3) 医療現場における臨床検査技師の役割を説明できる。
- 4) 臨床検査技師の業務内容を説明できる。
- 5) 臨床検査における各種管理について説明できる。
- 6) 臨床検査に使用される各種検体の取扱いや保存方法について説明できる。
- 7) 臨床検査の受付や検査結果の報告について説明できる。

### 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス 臨床検査技師の役割と使命	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床検査管理学 の概要、進め方</li> <li>・臨床検査技師の業務</li> <li>・臨床検査技師の歴史</li> <li>・臨床検査技師と接遇</li> </ul> 教科書：検査総合管理学 第1章	近藤 啓
2	臨床検査の意義 臨床検査技師の職業倫理と守秘義務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床検査の意義</li> <li>・臨床検査の実施と職業倫理</li> <li>・臨床検査の守秘義務</li> <li>・臨床検査の信頼性</li> </ul> 教科書：検査総合管理学 第2章、第3章、第5章	近藤 啓
3	臨床検査部門の業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床検査部門について</li> <li>・検査体制と業務内容</li> <li>・組織と運営</li> </ul> 教科書：検査総合管理学 第3章、第4章	近藤 啓
4	臨床検査部門の業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検体検査について</li> <li>・検査体制と業務内容</li> <li>・臨床検査部門の組織と運営</li> </ul> 教科書：検査総合管理学 第4章	近藤 啓
5	臨床検査部門の業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生体検査について</li> <li>・検査体制と業務内容</li> <li>・臨床検査部門の組織と運営</li> </ul> 教科書：検査総合管理学 第4章	沖野久美子
6	臨床検査部門の各種管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床検査部門の機器管理と物品管理</li> <li>・臨床検査部門の人事管理と安全管理</li> <li>・臨床検査部門の情報管理（オーダリング）</li> <li>・臨床検査部門の財務管理</li> </ul> 教科書：検査総合管理学 第5章	近藤 啓
7	検査の受付と報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検査受付</li> <li>・検査前処理</li> <li>・検査結果報告</li> </ul> 教科書：検査総合管理学 第6章	近藤 啓
8	検体の取扱いと保存	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検体採取法と取扱方法（血液・血清・血漿、尿、糞）</li> </ul>	近藤 啓

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		便、脳脊髄液、精液、組織・細胞、胃液・十二指腸液、喀痰、咽頭・鼻腔拭い液、皮膚・膿・口腔粘膜、穿刺液・分泌液、遺伝子) キーワード：検体採取、保存方法、採取容器、採血	
9	病院見学ガイダンス	・病院見学の説明や注意点についての解説	近藤 啓
10 ↓ 12	病院見学	・北海道医療大学病院の見学（体験学修） ・病院内での臨床検査の重要性 ・各種医療職の業務内容および多職種間での関係 キーワード：臨床検査技師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、歯科衛生士、放射線技師、チーム医療、多職種連携  2つのグループに分かれ、それぞれ別日に実施する。	近藤 啓 遠藤輝夫 江本美穂 高橋祐輔
13 ↓ 15	病院見学	・札幌医科大学附属病院の臨床検査室の見学（体験学修） ・病院内での臨床検査の重要性 ・各種臨床検査室での業務 ・臨床検査における各種管理 キーワード：臨床検査学、検体検査、生理機能検査  3つのグループに分かれ、それぞれ別日に実施する。	近藤 啓

**【授業実施形態】**

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

**【アクティブラーニング】**

導入している

**【評価方法】**

課題レポート 20% 定期試験 80%

**【教科書】**

高木 康他 編集「最新臨床検査学講座 検査総合管理学 第2版」医歯薬出版 2021年

三村邦裕 他 編集「最新臨床検査学講座 一般検査学 第1版」 医歯薬出版 2018年

**【参考書】**

伊藤機一 他 編集「標準臨床検査学 臨床検査総論 第1版」 医学書院 2015年

**【備考】**

クリッカーを使用し、学生の理解度を把握する。

Google Form を利用して学修課題を提示する。

**【学修の準備】**

教科書や授業に関するキーワードについて調べて予習しておくこと（120分）

講義で用いた資料に関して復習し、要点をまとめる（120分）

**【ディプロマポリシーとの関連性】**

(DP2) 臨床検査に必要な知識と技術を習得し、先進・高度化する医療に対応できる実践能力を身につけている。

(DP3) 保健・医療・福祉の各分野の役割を理解し、チーム医療の一員としての自覚とそれを実践するための専門性と協調性を身につけている。

**【実務経験】**

近藤 啓（臨床検査技師）、遠藤輝夫（臨床検査技師）、高橋祐輔（臨床検査技師）、沖野久美子（臨床検査技師）

**【実務経験を活かした教育内容】**

医療現場での経験を活かし、医療における臨床検査・臨床検査技師の役割と意義および各種管理、検体の取扱いなどについて講義する。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している